

建設機械・施工に関する、学校教育の取組に対する 人材育成助成（第3回）の公募について

一般社団法人日本建設機械施工協会では、令和5年度から、担い手育成に重点を置いた、建設機械・建設施工に関する学校教育の優れた取組に対する助成事業を行っております。

令和7年度につきましても、第3回となる人材育成助成の対象者を公募いたします。

1. 実施スケジュール

- (1) 応募期限は、令和7年11月28日(金)まで
- (2) 助成対象者の決定通知は、令和8年3月下旬頃
- (3) 助成期間は、令和8年度(1年間)

2. 対象及び対象者

学校教育の取組として、高等学校、高等専門学校、大学および、これらと連携した法人(会社・団体)が実施する、「建設機械又は建設施工に関する人材育成を行うもの」であって、以下のいずれか、または複数の項目に関係する取組のうち、優れていると判断されるものを助成の対象とします。

- ① 建設施工に関する生産性向上
- ② 社会資本の維持管理・保全に関する生産性向上
- ③ ①、②に関連する ICT・DX 分野

【過去の助成事例】

過去2年で、高等学校5校、高等専門学校1校、大学1校の合計7校に助成しており、いずれも、地域の建設会社や建機レンタル会社、建設コンサルタント会社、建設業団体等とのタイアップ（共同実施）により助成対象の授業等が行われています。

※学校とのタイアップによる人材育成の取組をご検討の建設業界の会社・団体の方は、まずは学校関係者にご相談ください。(助成主体は学校となります。)

3. 助成金額及び期間等

- ① 助成金額: 1件あたり50万円以内
- ② 助成期間: 1年間(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)
- ③ 助成件数: 5件以内

4. 応募

公募の詳細、採択実績等は、本協会HPに掲載しております。

<https://jcmanet.or.jp/kyokai-katsudo/commendation/josei-jigyo/>